

長島文芸

ながしまぶんげい

長島短歌会

冬至過ぎ日足伸びれば夕食も遅くなりたりまるで日時計
顔中をマスクで覆ふ幼孫われに小声で痛みを問ひぬ
春寒く山は息吹をひそめおり登りし頃をなつかし思う
パチンパチンと爪切る人の顔貌は昔の幼顔とわれのそれ

坂之下典子
米尾和子
中仮屋辰子
後藤ヨシエ

一般作品

待ちわびる桜前線北国へ日本列島春は爛漫

小林 貢

雪が舞う遠い昔の麦踏みを想い出しては手に息吹く

小林 如月

懐かしき銀座ホコ天ジーパン長髪サングラス恥多き日

母木良平

この年で車運転気になれど空飛ぶ車もつと気になる

川島輝文

考へる限りない事本当だ二度何事だ忘れないのよ

町田末則

長島の

歌人集まる

広場あり

明神俳句会

この里に七所粥の子がふたり 淵脇 護
華美にせず母新年の身繕ひ 白男川孝仁
新年や0時に合はす掛時計 関 佳代美
初鏡長寿の母の髪をとく 大堂 早苗
初句会披露の前の深呼吸 迫口 君代

本堂に響く読経や淑気満つ 坂口 静子
一月の雲は動かさず、日本晴 山寄加代子
嬰の名を悠陽と名付け初日の出 二階堂妙子
永陽の海峡突つ切る異国船 関 喜久雄
寒晴れや富士を見下す窓の席 大堂 正弘

町立図書館のおすすめ

図書館に置いてある本の中から、おすすめを選びました。バラエティに富んだ本を紹介



カフェの帰り道

著／嶋津輝

大正から昭和にかけて、女給として働いた“百年前のわたしたちの物語”



豊臣秀長完全ガイド

主人公・秀長を中心に「時代背景」「人物関係」など全方位から解説した本。

町立 指江図書館 ☎ 0996-88-5651

町立 鷹巣図書館 ☎ 0996-86-1121